



CAT5・1600A Extender

VGA KVM延長機

型番: EXT-CAT5-1600A

取扱説明書



安全上の注意

この度はGefen製品をお買いあげいただき、ありがとうございます。機器のセッティングを行う前に、この取扱説明書を十分にお読みください。この説明書には取り扱い上の注意や、購入された製品を最適にお使いいただくための手順が記載されています。長くご愛用いただくため、製品のパッケージと取扱説明書を保存してください。

●注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。



警告

この表示内容を見逃して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- ・必ず付属の電源アダプター、電源ケーブルを使用してください。これ以外の物を使用すると火災の原因となり大変危険です。また、付属の電源アダプター、電源ケーブルを他の製品で使用しないでください。
- ・AC100V、50Hz/60Hzの電源で使用してください。異なる電源で使用すると火災や感電の原因となります。
- ・分解や改造は行わないでください。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となり危険です。
- ・雷が鳴り出したら、金属部分や電源プラグには触れないでください。感電する恐れがあります。
- ・煙が出る、異臭がする、水や異物が入った、本体や電源ケーブル・プラグが破損した等の異常があるときは、ただちに電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。



注意

この表示内容を見逃して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

- ・万一、落したり破損が生じた場合は、そのまま使用せずに修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- ・以下のような場所には設置しないでください。
直射日光の当たる場所/極度の低温または高温の場所/湿気の多い場所/ほこりの多い場所/
振動の多い場所/風通しの悪い場所
- ・配線は電源を切ってから行ってください。電源を入れたまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショート等は火災の原因となります。
- ・ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
- ・廃棄は専門業者に依頼してください。燃やすと化学物質などで健康を損ねたり火災などの原因となります。

目次

安全上の注意	2
はじめに	4
各部の名称と機能	5
機器の設置	7
機能設定と調整	8
ケーブルのワイヤリング	10
ラックマウント金具の取付方法	11
仕様	12



修理品発送時のお願い

本製品には、送信機と受信機に同一のシリアルナンバーが割り振られております。万が一、不具合が発生し修理の依頼などを行う際には、本体裏面に記載されているシリアルナンバーをご確認いただき、シリアルナンバーを揃えた状態で、送信機と受信機の両方をご発送いただきますようお願いいたします。



シリアルナンバー表示例



はじめに

EXT-CAT5-1600Aは、ビデオ/オーディオ用とUSB用の2本のCAT-5 (CAT-5e) ケーブルを使用して、VGA信号 (最大1920×1200) とオーディオ信号を300m、USB2.0/1.1 (4ポートハブ) 信号を最大100mまで延長するVGA/KVM延長機です。また、送信機には確認用のローカルモニター出力、受信機には2分配出力 (ミラー出力) のVGA端子を搭載しています。

- ・VGA信号、オーディオ信号を最大300mまで延長可能
- ・USB信号を最大100mまで延長可能
- ・USB2.0、USB1.1規格に対応 (4ポートハブ)
- ・動作状況を確認できるローカルモニター出力
- ・最大対応解像度: 1920×1200
- ・カラー、ブライツネス、フォーカスを状況に合わせて調整可能
- ・コンピューターの未起動時に自動的に待機状態になるパワーセーブモード
- ・電源アダプターの抜け落ちを防止するロック式電源端子を採用
- ・1Uのマウントスペースにラックマウント可能

※シールド (STP) CAT-5もしくはCAT-5eケーブルの使用を推奨します。アンシールド (UTP) ケーブルも使用できますが、ノイズの影響を受けやすく、製品の性能を発揮できない可能性があります。

※送信機と受信機の間にはパッチパネルなどを使用しないでください。

※USB1.0は未対応です。

〈梱包内容の確認〉

CAT5-1600HD送信機	×1
CAT5-1600HD受信機	×1
VGAケーブル (1.8m)	×1
USBケーブル (A-B 1.8m)	×1
ミニステレオケーブル (3.5mm)	×1
電源アダプター	×2
ラックマウントキット	×1

※万一不足しているものがありましたら、購入された販売店にお問い合せください。

各部の名称と機能

送信機

- ①電源LED： 送信機と受信機とも電源が正常にONになっている場合に緑色に点灯します。パワーセーブモードの場合は赤と緑が交互に点滅します。
- ②電源端子： ケーブルの抜け落ちを防止するロック式の電源端子です。付属の電源アダプターを接続します。
- ③VGA入力端子： コンピューターなどのVGA出力を接続します。
- ④ローカルモニター出力端子： 確認用の表示機器を接続します。
- ⑤オーディオ入力端子： コンピューターなどのオーディオ出力端子を接続するステレオミニ端子です。
- ⑥ビデオリンク端子： CAT-5（CAT-5e）ケーブルを使用して受信機と接続し、ビデオ信号を伝送するRJ-45端子です。
- ⑦USB入力端子： コンピューターからのUSB信号を入力するUSBポートです。
- ⑧ホストインジケーター： 正常に接続が確立すると緑に点灯します。モニターやUSB機器の接続が切断するとLEDが赤く点灯します。
- ⑨USBリンク端子： CAT-5（CAT-5e）ケーブルを使用して受信機と接続し、USB信号を伝送するRJ-45端子です。

Front



Back



受信機

①RGBイコライジングトリムポット：

Red、Green、Blue個別に色成分を調整します。延長により、画像に色ズレが生じた際に調整を行ってください。詳しくは8ページの「機能設定と調整」を参照してください。

②ブライツネス調整ポット：表示画像のブライツネスを調整します。

③フォーカス調整ポット：表示画像のフォーカスを調整します。

④電源LED：

送信機と受信機とも電源が正常にONになっている場合に緑色に点灯します。パワーセーブモードの場合は赤と緑が交互に点滅します。

⑤電源端子：

ケーブルの抜け落ちを防止するロック式の電源端子です。付属の電源アダプターを接続します。

⑥VGA出力端子1-2：

表示機器を接続します。出力1、出力2はミラー出力で、同じ画像が表示されます。

⑦オーディオ出力端子：アンプ内蔵のスピーカーなどを接続します。

⑧ビデオリンク端子：CAT-5（CAT-5e）ケーブルを使用して送信機と接続し、ビデオ信号を受信するRJ-45端子です。

⑨USB出力端子：USB機器を接続します。

接続した機器と通信が確立するとLEDが緑色に点灯します。

⑩USBリンク端子：

CAT-5(CAT-5e)ケーブルを使用して送信機と接続し、USB信号を受信するRJ-45端子です。

⑪ホストインジケーター：正常に接続が確立すると緑に点灯します。

モニターやUSB機器の接続が切断するとLEDが赤く点灯します。

Front

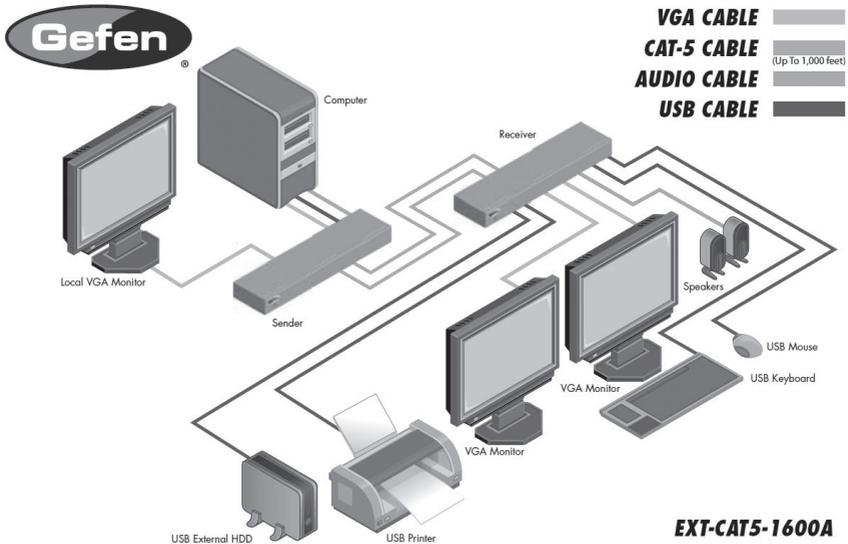


Back



機器の設置

- ① 付属のVGAケーブル、USBケーブル、ミニステレオケーブルを使用して、コンピュータのVGA出力、USB出力、オーディオ出力を送信機に接続します。
- ② 確認用にローカルモニターを使用する場合、モニターを送信機のローカルモニター出力端子に接続してください。
- ③ 受信機に表示機器、USB機器、パワードスピーカー等を接続してください。表示機器を1台のみ使用する場合は出力1側に接続してください。
- ④ 送信機と受信機をCAT-5(CAT5e)ケーブルで接続します。送信機側の「Link」を受信機側の「Link」に、送信機側の「USB Link」を受信機側の「USB Link」に接続してください。
- ⑤ 付属の電源アダプターを送信機と受信機の電源端子に接続し、接続した機器の電源を入れてください。



機能設定と調整

CAT5-1600Aは、RGBイコライジングやブライトネス調整などの前面パネルでの調整の他に、パワーセーブモード設定と映像信号調整（ファインアジャスト機能）を行えます。

操作スイッチは受信機底面のシールの内側に隠されています。シールを剥がすと信号調整用のトリムポットとパワーセーブモード用のDIPスイッチがあります。DIPスイッチは2つありますが、使用するのはDIPスイッチ1のみです（DIPスイッチ2は使用しません）。

●パワーセーブモード

パワーセーブモードは以下の2つの設定を行います。

- ・オートパワーセーブモード DIPスイッチ1をOFFにします(初期設定)。コンピューターなどのソース機器が起動していない場合、本機が自動的に待機状態になり、ソース機器が起動すると待機状態から復帰します。
- ・パワーセーブOFF DIPスイッチ1をONにします。常時、本機の電源が入った状態にします。

●ファインアジャスト機能

受信機底面のトリムポットを調整します。表示画像が滲んで見える時などに調整を行ってください。受信機前面のRGBイコライジング用のトリムポットとあわせて調整を行う事で最適な画像に調整する事ができます。先の細いドライバーなどで調整を行ってください。

●RGBイコライジング

受信機前面パネルのトリムポットで調整します。表示画像に色ずれが生じている場合に使用します。RGB個別にイコライジングトリムを調整します。

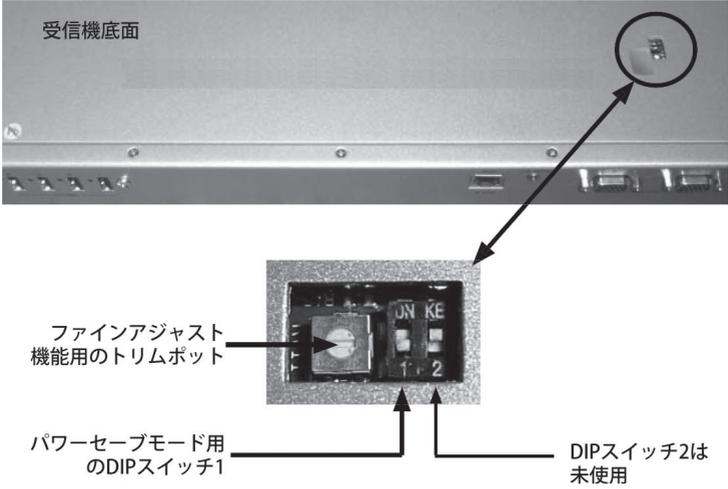
●ブライトネス調整

受信機前面パネルのトリムポットで調整します。表示画像の明るさを調整可能です。

●フォーカス調整

受信機前面パネルのトリムポットで調整します。表示画像のフォーカスを調整可能です。

※トリムポットの回転範囲には制限があります。回転が止まった場合、それ以上無理に回転させないようにしてください。破損の原因となります。





ケーブルのワイヤリング

TIA/EIA-568-B規格の仕様で作成してください。

ピン	色
1	オレンジ/白
2	オレンジ
3	緑/白
4	青
5	青/白
6	緑
7	茶/白
8	茶

ラックマウント金具の取付方法

付属のラックマウントキットを使用して、1Uのラックスペースに本機を設置できます。

①製品側面のフロントパネル側にある2つのネジを外します。

②ラックマウント金具を外したネジを使用して固定します。

※金具を固定する際に使用するネジが短い場合、金具に付属のネジを使用してください。



仕様

ビデオアンプ帯域	: 350MHz
入力ビデオ信号	: 1.2V p-p
DDC入力信号	: 5V p-p (TTL)
水平周波数帯域	: 15kHz ~ 70KHz
垂直周波数帯域	: 30Hz ~ 170Hz
VGA端子 (送信機)	: HD-15(オス)×1、HD-15(メス)×1
VGA端子 (受信機)	: HD-15(メス)×2
USB端子 (送信機)	: Type B
USB端子 (受信機)	: Type A×4
オーディオ入力端子 (送受信機)	: 3.5mmミニステレオ
リンク端子(送受信機)	: RJ-45
電源	: DC5V、最大30W
寸法・質量	: W435×H44×D133mm、0.8kg (送信機、受信機とも)
重量	: 800g (送受信機とも)

※製品の仕様および外観は予告無く変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

※この取扱説明書に記載されている商品名、会社名等は、その会社の登録商標または商標です。

HIBINO

ヒビノインターサウンド株式会社

〒108-0075 東京都港区港南3-5-12 TEL: 03-5783-3880 FAX: 03-5783-3881
E-mail: info@hibino-intersound.co.jp <http://www.hibino-intersound.co.jp/>